



ちゅうりっぷごみだより

あっという間に一年が過ぎ、ちゅうりっぷ組で過ごす日々も残りわずかになりました。当初に比べると、子ども達の姿は本当に頼もしくなりました。友だちと同じイメージを持って遊ぶ楽しさを知り「一緒にやるともっと楽しいね」という笑顔が溢れる場面も増えました。言葉のやりとりもスムーズになり、友だちとの関わりを深めていく姿に成長を感じる毎日です。今は「もうすぐゆり組さん！」と新しい生活に期待を膨らませている子ども達。進級しても、それぞれの素敵な個性を活かして、さらに成長していく事を願っています。この一年間、温かく見守り、多大なるご協力をいただいた保護者の皆様、本当にありがとうございました。保護者の皆様には教育・保育に多大なるご理解とご協力をいただきありがとうございました。最後の一日まで、子ども達と一緒に全力で楽しみ、笑顔いっぱいの思い出を積み重ねていきたいと思ひます。

春み～つけた

天候が良い日が多く戸外での活動を楽しんでいます。お散歩をしているとつくしがもう生えてきているのを発見「ほらみて～！」と嬉しそうにつくしを摘み、保育教諭や友だちに見せてくれる姿があり春の訪れに気づき喜んでいる姿がありました。



つくしどこ～？

ここにはダンゴムシいた！

先月も書きましたが「自分でしたい」が育ってきていて、外履きの靴を履く時には、左右逆な事もありますが、それでも最後まで自分で指先を使ってしてみようとする姿が見られ、お散歩の途中で靴が脱げた時には「待って～」とみんなに言えるようになり一年の成長を日々感じます。



一緒に遊ぼう ～人間関係の深まり～



「一緒にしよ」や「おいかけっこしよ～」と誘いあう姿が増えてきていて、言葉でのやりとり等を通して友だちとの関わりを深めています。また園庭などで年下の子と一緒にになった時にはぎゅっと抱きしめたり、頭を撫でたりしながら関わり年上児として優しく接している姿も見られるようになりました！お散歩では手をつないで歩く事で友だちとの関わりを深めていて「一緒につなご！」「一緒に行こう」という言葉も聞かれるようになってきています。

